

NEI WOOD

ねいの森から…

第11号

婦負森林組合

〒939-2337 富山県富山市八尾町梅苑町一丁目 95 番地1 TEL(076)454-5131(代) FAX(076)455-0600

発行責任者：足 谷 吉 彦



代表理事組合長 足 谷 吉 彦

ご挨拶

組合員の皆様におかれましては、日頃から婦負森林組合に対しご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。六月十三日に新型コロナウイルスの影響で約一ヶ月遅れて開催いたしました通常総代会において、提出いたしました全議案についてご承認いただきましたことをご報告させていただきます。また、新型コロナウイルスへの感染が懸念される中、ご出席をいただきました総代の皆様には衷心より御礼申し上げます。

本年は三年に一度の総代・役員選挙の年でありました。選挙を実施いたしましたところ、いずれも無競争で新総代・新役員が決定したところですが、今回、これまで二期六年に渡り組合長として当組合を牽引されてきた大窪宏充氏が退任されました。その間経営の安定に取り組み、経営不振の要素でもあつた二十年近く続いた木材加工センターの閉鎖と言う大きな決断を下され、経営の安定に取り組みされましたことに改めて敬意と

感謝を申し上げます。

また、今回の改選により大窪氏の後を組合長と言う重責を引き継ぐこととなり、身の引き締まる思い不ぞ安でいっぱいあります。心機一転、役職員が一丸となり頑張る所存ですが何事も組合員皆様のご理解とご協力、お力添えがなければできないことで変わらぬご指導とご鞭撻をお願いいたします。

さて、昨今の林業を取り巻く情勢は、新型コロナウイルスの感染拡大により、資材難による住宅建築の遅れ、経済活動全体の停滞などにより、国内外での木材需要の減少やこれに伴う在庫の増加、減産、入荷制限等といった事態が起っています。木価格が大幅に下落しています。当組合においても、保育等の森林整備事業については大きな影響はないものの、間伐材の出荷や主伐事業の実施には大きな影響が出ることが予想されています。今後の動向を注意深く見ながら、対応していくないと考えています。



令和2年7月2日 常願寺川堤防除草の安全パトロール

さて、当組合は令和元年度から森林組合の原点に立ち返り、「伐つて、使つて、植えて、育てる」循環型林業に積極的に取り組んでおります。皆様にご理解、ご協力をいただきたおかげで三年続けて利益を計上できました。

また、毎月一回作業班と無事故無災害を誓い合い、安全パトロールにも力を入れております。森林は先人が未来のために残してくれた財産であります。森林を有効に活用しつつ、未来へ健全な森林を託せるよう森林づくりに邁進していく決意でありますので、組合員の皆様には何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



第三十七回 通常総代会開催

大窪宏充代表理事組合長が、ま
ず本来は四月に開催すべき通常総
代会が新型コロナウイルス感染拡
大防止の為の延期になつたこと、
また、今回は感染のリスク軽減の
ため、「三つの密」の徹底的な回避、
手洗いや人と人の距離の確保など
の対策や開催時間短縮のため来賓
を呼ばなかつたことを説明しまし
た。工センターを廃止し、森林組合の
原点に立ち返り、「伐つて、使つて、
使つて、育てる」循環型林業に積
極的に取り組んだ年であつたこと、
ニユティーセンターに於いて第三
十七回通常総代会を開催しました。

令和二年六月十三日、八尾コミ
ニユティーセンターに於いて第三
十七回通常総代会を開催しました。

議長には富山市八尾町杉原地区
総代の北山善裕氏が選出され議事
に入りました。飛騨山代表監事が
監査報告を行いその後、提出議案
について審議された結果いずれも
賛成多数で原案どおり可決されま
した。

また役員選挙の結果について、
候補者の届出数が各選挙区におい
て選出すべき定数を超えるなり、
役員選挙規程第十三条第五項によ
り、理事及び監事が決定したこと
を報告しました。

第三十七回 通常総代会提出議案

議案第一号

令和元年度事業報告、貸借対
照表、損益計算書、剩余金処分
案について

議案第二号

令和元年度事業計画の設定に
ついて

議案第三号

令和二年度借入金の最高限度
額決定について

議案第四号
度額決定について
度額決定について



総代会の主な質疑

議案第五号 令和二年度利用事業負担金の 徴収時期及び方法について

余裕金の預入先決定について

議案第六号 令和二年度造林補助金事務取 扱手数料の徴収について

令和二年度造林補助金事務取
扱手数料の徴収について

議案第七号 柳田勲総代 (八尾町保内地区)

Q 総代より、概ね次とのおり質
疑Qがあり、役員及び事務局
より答弁Aいたしました。

柳田勲総代 (八尾町保内地区)

Q 監事が持ち周りで任期が一期
のみでは、監査の内容に疑問が
ある。

A 監事は定款に基づき適正に監
査を行つた。事業報告書の内容
に問題はない。監事として一期
のみ在任期間では見識が不十分
との意見については、役員会で
協議したい。

議案第十号 令和二年度役員報酬額決定に ついて

定款の一部変更について

議案第十一号 規約の一部変更について

退任慰労金の贈呈について

報告項目

婦負森林組合役員選挙について

Q 森林組合は、職員・作業班員
が居て初めて成り立つ。職員・
作業班員の待遇改善を求める。
A 当然のことである。

A 運営委員会は、役員会提出議
案の事前審査など行い公明性を
確保することを目的としている。
また、組合運営上、迅速な対応
が必要と認めた場合、運営委員
会において専決処分を行うこと
ができるが、組合運営上適かつ
明らかに過半数の同意を得られ
ると判断される事案に限つてい
る。

〈令和元年度 決算〉

令和2年2月29日 現在

◆貸借対照表

資産の部		負債・純資産の部	
科目	金額	科目	金額
現金・預金	219,577	買掛金	154
売掛金	583	短期借入金	0
未収金	79,978	未払金	21,105
棚卸資産	4,232	未払法人税等	1,052
前払費用	467	未払消費税	8,253
雜資産	804	預り金	2,752
(流动資産計)	305,641	賞与引当金	9,271
		(流动負債計)	42,587
建物	24,233	リース負債	7,606
建物付属設備	7,355	役員退任慰労金引当	1,242
構築物	3,603	退職給付引当金	31,226
機械及び装置	12,150	(固定負債計)	40,074
車両運搬工具	1,497	出資金	86,502
器具及び備品	170	法定準備金	95,783
一括償却資産	243	任意積立金	190,086
リース資産	7,250	当期剩余额	34,466
土地	105,647	前期繰越剩余额	9,881
水道施設利用権	0	資本準備金	304
ソフトウエア	859	(資本計)	417,022
電話加入権	223		
系統出資金	15,710		
系統外出資金	160		
預託金	127		
長期前払費用	14,815		
(固定資産計)	194,042		
資産合計	499,683	負債・資本合計	499,683

◇損益計算書(計画・実績対比) (単位:千円)

部門	科目	計画	実績
指導	収益	5,330	5,184
	費用	2,475	1,966
	利益	2,855	3,218
森林整備	収益	296,803	346,821
	費用	200,550	212,043
	利益	96,253	134,778
販売	収益	55,100	64,919
	費用	33,000	19,548
	利益	22,100	45,371
事業総損益	収益	357,233	416,924
	費用	236,025	233,557
	利益	121,208	183,367
事業管理費	人件費	104,692	116,387
	旅費交通費	1,400	1,412
	事務費	3,500	3,717
	業務費	5,150	7,692
	諸税負担金	2,300	4,081
	施設費	3,150	15,083
	雜費	566	967
	計	120,758	149,339
	事業利益	450	34,028
事業外損益	事業外損益	6,160	2,570
	経常利益	6,610	36,598
	特別損益	△1,990	△1,080
	税引前当期純利益	4,620	35,518
	法人税・住民税	250	1,052
	当期剩余额	4,370	34,466
前期繰越剩余额	前期繰越剩余额	9,881	9,881
	当期末処分剩余额	14,251	44,347

〈令和元年度 剰余金処分〉

(単位:円)

摘要	積算内訳	計	合計
I 当期末処分剩余额			44,346,602
II 剰余金処分額			34,900,000
1 法定準備金	当期剩余额の1/5以上	6,900,000	
2 任意積立金		28,000,000	
III 次期繰越剩余额			9,446,602

令和2年度 婦負森林組合 新役員

本年は役員も3年に一度の改選の年であり、3月の総代選挙に引き続き、6月13日の通常総代会までに無投票により役員当選者が確定しました。

総代会終了後に行われた組織役員会で下記のとおりに役員組織が決定しましたのでご報告いたします。また、新たな経営陣のもと令和2年度の組織体制が整いましたので併せてご報告いたします。(P6にて)

-役員の紹介- (役員任期令和2年6月13日～令和5年4月の通常総代会終了時まで)

役職名	選挙区	氏名	役職名	選挙区	氏名
代表理事組合長	第5区	八尾地区 足谷吉彦	理事	第9区	大長谷地区 植名久義
副組合長理事	第7区	野積地区 下河博	理事	第10区	富山地区 田口清信
理事	第1区	保内地區 平林茂夫	理事	第11区	婦中地区 淀谷章
理事	第2区	杉原地区 長谷川清	理事	第12区	山田地区 石崎貞夫
理事	第3区	黒瀬谷地区 山口博美	理事	第13区	細入地区 永井晃
理事	第4区	卯花地区 中根幸夫	代表監事	第1区	黒瀬谷地区 加藤哲
理事	第6区	室牧地区 水口広信	監事	第2区	野積地区 竹盛正之
理事	第8区	仁歩地区 坂本博則	監事	第3区	富山地区 増山勇志

〈過去3年間比較〉

◆貸借対照表

科 目	平成29年度	平成30年度	令和元年度
資産の部			
現金預金	132,461	176,652	219,577
売掛金	6,658	528	583
未収金	69,236	71,173	79,978
前払費用	24,820	19,647	4,232
雜資産	5,226	3,584	467
(流動資産計)	238,958	272,116	305,641
建物	31,489	28,080	24,233
建物付属設備	8,242	7,202	7,355
構築物	5,158	4,404	3,603
機械及び装置	14,866	10,426	12,150
車両運搬具	1,736	1,822	1,497
器具及び備品	480	315	170
一括償却資産	135	70	243
リース資産	6,430	4,908	7,250
土地	105,647	105,647	105,647
ソフトウエア	48	530	859
電話加入権	223	223	223
系統出資金	15,710	15,710	15,710
系統外出資金	159	159	160
預託金	132	124	127
長期前払費用	22,602	22,455	14,815
(固定資産計)	213,057	202,075	194,042
資産合計	452,015	474,191	499,683
負債・純資産の部			
販売金	762	160	154
未払法人税等	16,590	20,951	21,105
未払消費税	233	208	1,052
仮受金	2,267	6,209	8,253
預り金	1,330	1,850	0
貸与引当金	1,386	2,165	2,752
(流動負債計)	25,162	34,927	42,587
公庫資金借入金	1,077	0	0
リース負債	6,694	5,061	7,606
役員退任慰労金引当	421	835	1,242
退職給付引当金	58,044	50,804	31,226
(固定負債計)	66,239	56,690	40,074
出資金	86,487	86,521	86,502
法定準備金	90,033	91,383	95,783
任意積立金	177,086	177,085	190,086
当期剰余金(△損失金)	6,704	21,927	34,466
前期繰越剰余金	0	5,354	9,881
資本準備金	304	304	304
(資本計)	360,614	382,574	417,022
負債・資本合計	452,015	474,191	499,683

ホームページをリニューアル!

より多くの皆様にご覧いただけるよう、内容のさらなる充実を図りつつ、タイムリーな情報提供を行ってまいります。



◆損益計算書

科 目	平成29年度	平成30年度	令和元年度
I事業総損益			
事業総収益	412,707	374,671	416,924
事業総費用	322,766	247,998	233,557
事業総利益	89,941	126,673	183,367
II事業管理費			
人件費	75,994	93,187	116,387
旅費・交通費	480	1,134	1,412
事務費	3,362	3,515	3,717
業務費	3,219	4,768	7,692
諸種負担金	2,255	2,460	4,081
施設費	2,043	3,226	15,083
雑費	365	774	967
事業管理費計	87,718	109,064	149,339
事業利益	2,223	17,609	34,028
III経常損益			
事業外収益	4,830	4,497	7,789
事業外費用	144	8	5,219
事業外損益	4,686	4,489	2,570
経常利益	6,909	22,098	36,598
IV特別損益			
特別利益	23,912	37	19,024
特別損失	23,885	0	20,104
特別損益	27	37	△1,080
税引前当期純利益	6,936	22,135	35,518
法人税・住民税及び事業税	232	209	1,052
当期剰余金	6,704	21,926	34,466
前期繰越剰余金	0	5,354	9,881
当期末処分剰余金	6,704	27,280	44,347

お知らせ

●●●組合員台帳の修正について●●●

婦負森林組合では、組合員台帳変更の届出を隨時受付けております。

組合員の死亡や転居などにより変更が生じたときは、速やかに届出いただきますよう、お願ひいたします。

●●●森林作業員募集●●●

婦負森林組合では随時森林作業員を募集しています。山の仕事は容易いものではありません。しかし、自然を守る大事な役目を持ったやりがいのある仕事です。

山仕事には、下草刈や樹木の伐採など筋力・持久力が必要です。体力に自信のある方で自然の中で働きたい方、是非お問い合わせ下さい。チェンソー・下刈機経験者は優遇いたします。

未経験者でも「緑の雇用」を利用しスキルを身につけることができます。

詳しくは…婦負森林組合 総務指導課

(電話 076-454-5131)まで

または、婦負森林組合 HPをご覧下さい。

総代紹介

(任期 令和2年4月1日～令和5年3月31日まで)

令和2年三月十五日執行の婦負森林組合総代選挙において、立候補者数が定数と同数であつたため、無投票により新総代二〇〇名が当選されました。総代の任期は令和2年四月一日から令和五年三月三十一日までの二年間です。

第2選挙区(旧八尾町)	第1選挙区(旧八尾町)
敷島谷松牧濱北中 井田畑鳥田野山村	長西福龜小角川武太谷浦山上川削武作武高浅柳柳道中山丸林 谷 川井山山原開原部田口野崎田嶋山部田部野野田田田口谷本山
洋 和善 茂雅繁一正之裕敏	尋勝 正修光敏義喜義雅一悦 拓哲直克浩正雅勇 謙和米弘 史春智一文博彦男弘昭文彦朗徹身央行嗣之農史人歟二彦信明志 美登志
杉大黒黒上井井井 田杉田田田田田田	福福福福福石平水田奥奥翠妙 上高館館三三三三松新新新 川善木木 島島島島島島島戸林谷中田田尾守寺寺田田田田原田田田田

第4選挙区(旧八尾町)	第3選挙区(旧八尾町)
島竹高松松北本村大柴谷山中梅西山 田森野井井山山江原田畑口川谷野方 宇義繁富 佐巳昭光一亨信隆行治治男範一弘司	松堀江藤清江村江宮 田山尻井水本井尻本 義秀敏清重秀一秀 敬治雄明彦光行雄一
上角小上上上下下桐桐桐茗茗茗 黒井笛笛笛笛笛笛 黒間波原原原原原原原原原原原原 鶴	齊小永平森村松上山出 藤林山山井元井野野張 嘉勝 信幹義克清修 久登博勇雄男明己昭一

卯花地区	黒瀬谷地区
上角小上上上下下桐桐桐茗茗茗 黒井笛笛笛笛笛笛 黒間波原原原原原原原原原原原原 鶴	北外岩櫻宮小長谷 谷媚屋屋尾腰筋谷 深通谷谷谷山家鬼劍生

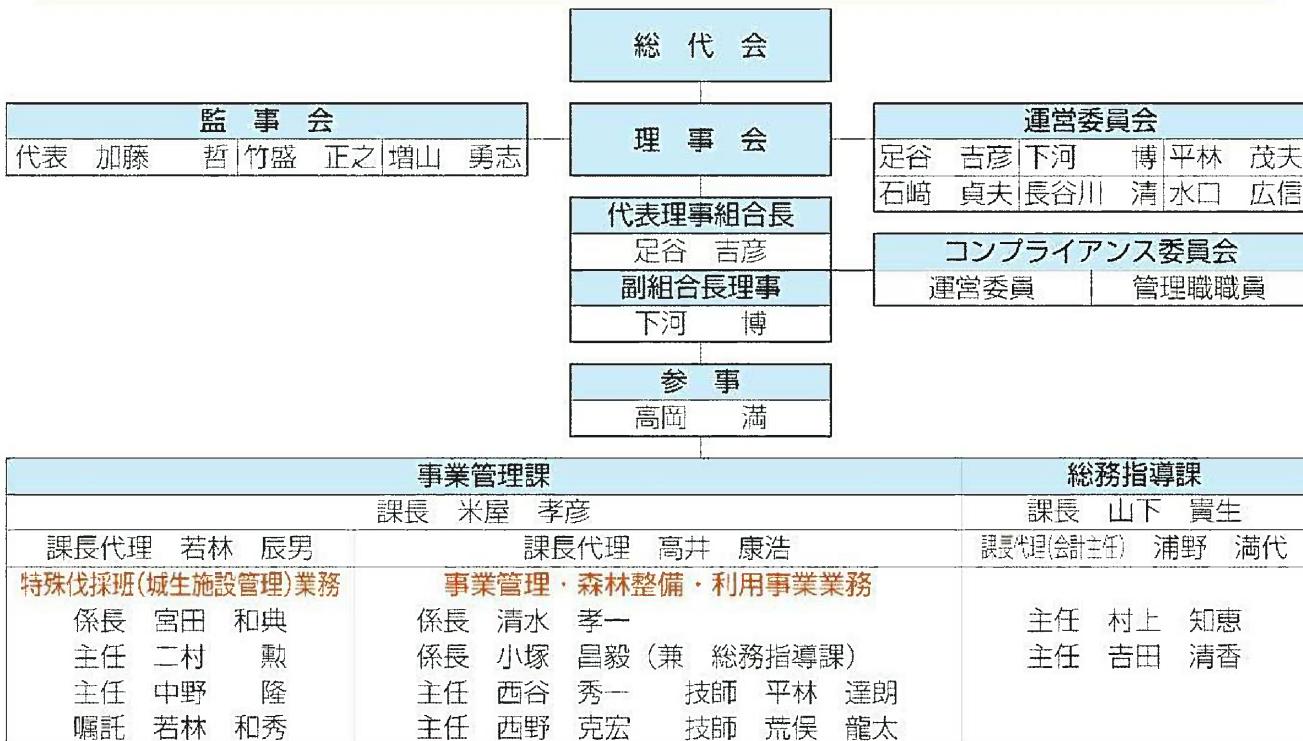
第8選挙区(旧八尾町)	第7選挙区(旧八尾町)	第6選挙区(旧八尾町)	第5選挙区(旧八尾町)
谷小太西高 口烏田村林 勝弘義真 義男人降治	島左上官坂山清出大森谷平水吉花喜前若上 田近野本木口水北 居野山森島多田林村 秀靖利祥 奏宗敏 克修正富 房憲一貴 雄朗樹示登夫治博勉一誠治夫寿經治夫紀二	平高西北岡中松永藤小西 野田野山崎邑井田崎森田 栄忠 勝智秋賢る隆 延雄清栄子男誠子夫功博	島福長鉢 崎居川木 克助 金次 之憲渕郎
仁歩地区 三平中入大 ツ松沢歩谷下	西赤布布東東東川青乘高西八端宮水 松石谷谷谷倉倉住根嶺峠坂島出下口 水	上須高袖追足天 ノ名郷尾木分谷池 内熊熊	上天満町 西新町 梅掛苑 町畠畠
	野積地区	室牧地区	八尾地区

第11選挙区(旧婦中町)	第10選挙区(旧富山市)	第9選挙区(旧八尾町)
荻池丹野加波浅藤大名青平荒四若柳坂若五平奥中山場五十 原田波原藤邊野井館爛山野井田松原田瀬嵐井村田崎家嵐 伸 孝豊武文光啓久森治勝純俊 政政英 雅守善正一 盛悟修夫治信男男丈守明夫彦夫弘実夫雄夫弘洋保嗣夫雄	野吉鈴南三西 崎木井田 裕登義 一宏功幸光昇	村庵山村山谷桂津井花 上崎上村井 田上井 光浩一兼 光忠利武彦 進美平光護之重雄俊郎
下羽長下富上汎子平吉鶴大牛道道三上外外外外外 吉井瀬 邑根沢川崎沢田里里等谷谷原谷滑島島瀬瀬野野瀬	平山山西北三 岡木木川川熊	庵庵東西内島上窓窓花 谷谷原原名地牧野野房

第13選挙区(旧細入村)	第12選挙区(旧山田村)
高森石田佐竹江堀平中江村中住小森 田下田口藤中尻 野川尻田村吉林坂 敏健 孝孝賢孝泰仲裕 純隆義 成歲徹實行志三幸仲二亮聰衛誠信孝	松竹梅山西扇扇井中伊菅岩田滝山田平蓑福齋小山長谷 本森村田田割割上村藤田杉中上岸島井下田藤西田川 利清正憲利重義慎敏徳眞一浩 兵真貞 六正良 一人一彰弘義夫二正和一朗司勉治美夫勇雄義進賢進
蟹猪猪片片庵庵榆榆榆榆岩西 寺谷谷谷掛掛谷谷原原原原原原稱津	宿宿宿今清沼白中中小中中 坊坊坊田水又谷瀬瀬島村村 北赤小鎌若若鍋 山谷谷倉土土谷

(以上二〇〇名
敬称略)

令和2年度 組織体制の確定について



富山県森林・緑化関係表彰式

令和2年7月27日、富山県民会館に於いて長年にわたり本県林業・木材産業の振興並びに県土の緑化推進に寄与された方への表彰式が行われました。本表彰は5月24日に新型コロナウィルス感染拡大防止のため中止となった「とやま森の祭典 2020」において実施予定であったものです。

当組合より富山市月岡西緑町 畑 一夫氏が、長年にわたり婦負森林組合作業班長として地域林業の振興に貢献されていることから、産業経済功労者(林業部門功労)として表彰されました。



表彰式 畑 一夫 氏

また、(公社)とやま緑化推進機構理事長表彰として、富山市八尾町上籠原 松井富一氏が富山県育樹活動コンクール優秀賞を受賞されました。



山 林



松井 富一 氏

富山林業協会長表彰

令和2年8月3日、富山林業協会総会にて、林業の発展に功績のあった方への林業功労者表彰式があり、当組合からは作業班員 杉林 聰氏(八尾町)が表彰されました。



杉林 聰 氏



足谷組合長(左)、杉林氏(左から2番目)

所有山林についてのお悩み、お困りごとの解決策の有効な手段の一つとして、

「提案型集約化施業」、「森林経営計画」、「森林施業プランナー」についてご紹介します。



「提案型集約化施業」とは

個人では補助金が貰えず、手入れもされず、境界もあるふやになりつつある小規模な林地をとりまとめ、路網整備や間伐、主伐・再造林等施業の「提案」を行い、複数の林地を「集約化」することで、高性能林業機械を使用した効率的な作業が可能となり、補助金と間伐材等の売り上げにより、負担金がいらない又は利益が還元される森林施業の方法です。このように複数人共同で地域の森林管理を実現する施業のことを「提案型集約化施業」といいます。

施業集約化 昨年（令和元年）の実施状況

地区	人数 (人)	令和元年度実行量	
		搬出材積(m³)	造林面積(ha)
富山市八尾町横平	2	461	4.74
富山市八尾町秉崩	21	913	16.76
富山市八尾町亮峯	14	1,633	16.83
富山市八尾町宮ヶ島外	18	593	10.24
計	55	3,600	48.57



集落座談会（事業説明会）で所有者の同意を得たうえ、山廻り（境界確認）を行い、施業

「森林経営計画」とは

補助金を受けて「提案型集約化施業」を行うためには、森林をどのように施業・管理し、路網をどのように整備していくかなどの5ヶ年の施業を計画し、「森林経営計画」として市町村の認定を受ける必要があります。「森林経営計画」は皆さんに代わって「森林施業プランナー」が作成し認定請求を行います。



森林経営計画 昨年（令和元年）の作成状況

地区(区域)	計画面積(ha)	計画期間
大長谷東部(変更)	314.64	H30.9.1～R5.8.31
仁歩(変更)	251.92	H30.8.1～R5.7.31
野積西部(変更)	153.19	H27.6.1～R2.5.31
室牧(新規)	64.65	R1.6.17～R6.6.16
大長谷西部(更新)	189.00	R1.8.1～R6.7.31
計	973.40	

「森林施業プランナー」とは

「提案型集約化施業」は、森林組合が森林所有者に代わって森林管理経営を行うものであり、「森林施業プランナー」はその中心的役割を担っています。「森林施業プランナー」とは、路網設計や間伐等の必要な施業を計画し山林所有者に提示して合意形成と森林施業の集約化を図るための専門技術員です。

利用間伐や木材販売等の業務の遂行と、
「森林経営計画」を作成するために必要なコ
スト分析等を実施し得る専門的能力を備え
ています。



私たちが「森林施業プランナー」です



山下 貴生

高井 康浩

小塙 昌毅

富山工業高校林業体験

令和2年7月16日、富山県立富山工業高等学校土木工学科2年生36名が林業体験実習に訪れました。この実習は富山県農林水産公社林業手センターが事業主体となり、林業現場を知らない学生に林業をPRし、高齢化と減少傾向にある林業の担い手の確保と定着を図ることを目的に一昨年から行われています。今年度は富山市山田今山田地内の間伐現場で行いました。

まず、林業とはどのような仕事なのか、どのようなサイクルで何を行なうのかを説明し、木の伐倒作業と高性能林業機械を使った伐倒木の枝払いや玉切り、森林作業道作設の作業を実演しました。樹高25mのスギが、チエーンソーによって切り倒される瞬間に初めて見る生徒たちはその迫力に圧倒され、また高性能林業機械を使った造材作業や道づくりに、今までの林業のイメージとは全く違った感想を持つたようです。

丸太の輪切り体験で、実際に柴切り体験をした白井班長がチエーンソーの使用方法や注意事項を説明し、実際に丸太切りました。



高性能林業機械プロッセッサの実演

手本を見ました。丸太を切る白井班長を見た生徒たちですが、実際にチエーンソーを使ってみると、力が入りすぎた生徒たちは、四苦八苦しめていました。

丸太輪切り体験で、実際に柴切り体験をした白井班長がチエーンソーの使用方法や注意事項を説明し、実際に丸太切りました。

昔から林業は、危険・キツイ・汚い・効率的に「Smooth」かつこ悪いのKでしたが、これからは「新4K=4S」です。怪我をせず!! Safety 稼ぐ!! Salary 林業を魅力ある職業としてPRしていきたいと思います。

手本を見ました。丸太を切る白井班長を見た生徒たちですが、実際にチエーンソーを使ってみると、力が入りすぎた生徒たちは、四苦八苦しめていました。

丸太輪切り体験で、実際に柴切り体験をした白井班長がチエーンソーの使用方法や注意事項を説明し、実際に丸太切りました。

昔から林業は、危険・キツイ・汚い・効率的に「Smooth」かつこ悪いのKでしたが、これからは「新4K=4S」です。怪我をせず!! Safety 稼ぐ!! Salary 林業を魅力ある職業としてPRしていきたいと思います。



丸太輪切り体験



林業について説明

作業班紹介 Vol.2

今回ご紹介する作業班は白井班です。富山工業高校林業体験を昨年・今年ともに実演指導してくれた、最も高性能林業機械を駆使し、素材生産・路網整備を知り尽くした班です。班員は4名、経験年数25年という人もいる当組合ではベテラン域の班です。工業高校生の指導をしてくれた白井班長は大阪府出身で富山県の大学に進学、そのまま当組合に就職し18年という人物です。

白井班のモットーは安全第一を基盤とした、作業の美しさ・速さ・そして組合員に喜ばれる仕事。利益ばかりを求めるではなく、組合員との関わりも大事な結果となる。また、経験から得られた技術を担い手に繋いでいくのも大切な役割だと白井班長は思っています。ただ、林業の何が魅力なのかまだ模索中とのこと。でも、18年ずっと林業…それが答えですよね。



特殊伐採事業紹介

特殊伐採とは、狭い場所や人通りが多い場所に木があるときや、高い場所などで作業が必要な伐採のことです。例えば…



- ・狭い場所に生えている木
- ・公園にある巨大な木
- ・車などが多く通る通路
- ・墓地の木の伐採
- ・神社や寺院の木

素人では難しい樹木の伐採や処理はお任せください。伐った枝葉の処分もお受けいたします。

見積は無料です。

